

まちづくりの担い手育成講座 へきなん★まちづくりスクール

問 地域協働課共生協働係 ☎ 95-9872

市民活動や協働のまちづくりはもちろん、日々の生活にも役立つ基本的な知識やスキルについて、毎回テーマが異なるオムニバス形式で学べます。ワクワクする未来と一緒に迎えにいきましょう。各回の個別参加も大歓迎です。気軽に参加してください。



①遊びながら学ぼう！2030SDGsカードゲーム

今さら聞けないSDGsの本質や可能性をカードゲームで楽しく学べます。子どもから大人まで幅広い世代で打ち解けながら理解も深めてみよう！

時 2月14日(土) 14時～17時

所 市役所 2階談話室

②刺さる！キャッチコピーの作り方講座

人が集まる・共感を呼ぶキャッチコピーの作り方のコツやテクニックを学んでみよう！

時 2月19日(木) 19時～21時30分

所 市役所 2階談話室

③明日から使える！対話の場づくり ファシリテーションの基礎講座

話し合いの参加者が誰でも気軽に参加できるような場づくりの方法、その「はじめの一步」をプロから学んでみよう！

時 2月26日(木) 19時～21時30分

所 市役所 2階談話室

▼全共通

講 ①③加藤武志氏（まち楽房(有)代表取締役）②榎原真理子氏（まち楽房(有)クリエイティブディレクター）

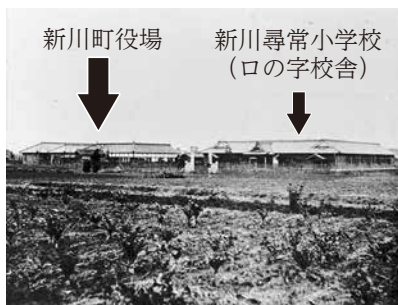
対 市内在住又は在勤の人、市内で活動する人

定 20人（先着順）

申 12月3日(水)9時～1月8日(木)17時に①住所

②氏名③年齢④電話番号を直接又は電話

昭和二十三年（一九四八）、碧南市誕生で旧町村役場庁舎は市役所支所



△新川町役場（撮影年代不詳）
新川尋常小学校の西に明治36年（1903）から大正11年（1922）まで役場が置かれた。

No.118 庁舎タイムスリップ（4）
新川町役場
新川の役場は、大浜村・棚尾村からそれぞれ分村した北大浜村・北棚尾村の各役場を前身とします。両村の役場は別々の場所にありましたが、明治十七年（一八八四）、北大浜村の役場が水門橋付近に建てられ、北棚尾村もこの役場を使用しました。
明治二十二年（一八八九）に両村は合併し、明治二十五年（一九〇二）、新川町となります。役場は数度の移転を経て、現在の鶴ヶ崎区民館の位置となりました。写真の役場庁舎は新川中央病院の位置にあった新川高等小学校の旧校舎が用いられました。

碧南の歴史へのいざない

問 文化財課内市史資料調査室 ☎ 41-4566



△碧南市立図書館時代の館内の様子

や公民館に利用されました。中でも新川町役場の場合は、図書館として使用された時期があります。

ましたが、昭和二十三年、碧南市役所新川支所内に移転し、名称も碧南市立図書館に改められました。支所廃止後も、図書館には多くの市民が訪れ、昭和三十七年（一九六二）に青年会館（現在の碧南市民図書館中部分館の位置）内へ図書館が移ると、役場庁舎は鶴ヶ崎公民館小会議場として活用されました。
昭和五十六年（一九八一）に新川公民館が新設されると、こちらは区民館になりました。昭和五十八年（一九八三）二月十四日未明の火災で建物はなくなりましたが、現在も鶴ヶ崎区民館の敷地入口に立つ石柱が役場時代の名残をとどめています。